

はるひこ
大野治彦
令和4年4月発行
vol.19 **区政報告**

自由民主党 板橋区議会議員 大野治彦
〒173-0037 東京都板橋区小茂根4-4-10

TEL/FAX: 5995-9073

区政に関するご要望・ご相談は

お気軽にご連絡ください。

大野治彦ホームページ

<http://ohno-haruhiko.tokyo/>



令和3年度は、板橋区監査委員を務めさせていただきました。板橋区の財務や事業について監査を行いました。

令和4年度予算審査特別委員会にて予算に関する総括質問に立たせていただきました。

皆様の区政に対するご意見ご要望を区政に反映し、初心を忘れることなく、区政の更なる伸長発展に向けて日々精進してまいります。



★質問項目

◇令和4年度予算について

財政面から ○板橋区財政運営指針の改定が行なわれた経緯と考え方

○起債活用の考え方

・起債とは、地方自治体が金融機関から借入れを行なう行為です。

○国や東京都の行なっているメニューを素早く察知し、必要。板橋区の対応状況

政策面から ○緊急財政対策などによる計画変更は、坂本区長の掲げている基本構想・基本計画に影響を及ぼしていないのか

○板橋区は新公会計制度の一環として、平成30年度決算から東京都モデルを採用した新方式による財務諸表を作成している。新たな取り組みによる財政状況の分析により行政経営マネジメント向上と区民の皆様への説明責任の向上が図られるとされている。活用と取組状況

○職員提案による政策

区政活性化の観点からも現場の第一線で区民の皆様と接している職員の皆様から創意工夫された様々な提案がなされ事業化されていくことは、持続可能な区政経営にとって必要、取り組み

○板橋区行政内部、区民の皆様へのキャッシュレス・口座振替の取組状況

○区民意識意向調査が行なわれ調査結果が公表された。今後の区政運営にどのように反映させるのか

○コロナ禍。With コロナの中での、これからの区政運営



◇上板橋第二中学校新校舎移転について

○移転により通学区域が変更になる。今後の生徒数の動向

○新校舎での新たなスタートとなる。教育活動の充実はどのように行なうのか

○タ方の部活動、夜間のスポーツ開放での夜間照明は必要、本施設には残念ながら設置されなかった。これからのスポーツ振興・防災面での学校のありかた

◇防災・減災対策について

*板橋かわまちづくり計画

- 荒川河川敷のにぎわい創出と水害対策の推進に向け「板橋区かわまちづくり計画」が示された。本プロジェクトの取り組みに至るまでの経緯
- 危機管理部・区民文化部・資源環境部・都市整備部・土木部の部を横断しての取り組みが行なわれている。連携体制
- 国土交通省との連携・折衝状況

*板橋防災プラスプロジェクト

- ユーチューブ配信されている防災動画に取り組まれるきっかけは
- 新聞・テレビで報道され高評価を得ている。今後の配信予定は
- 避難所運営マニュアルなど紙媒体での防災啓発関連事業のリニューアルを
- 昨年行なわれたローリングストックの普及・啓発の今後の予定は
 - ・ローリングストックとは、日頃から自宅で利用しているものを少し多めに備えることで災害時に自宅で当面の間生活することが出来る、常に最小限備えるべき品目・量を保ちながら、多めに備えているものを日常生活の中で消費していくため、特別な準備は必要ないとされています。
- 町会・自治会が設置する防犯カメラについて
東京都全額負担を求めている。現在の状況

◇東京都に関する事業・板橋区で発生していることについて

- 都立城北中央公園の拡張工事
平成26年1月から現在に至る9年間、当該地域の皆様と東京都に対して対応を求めてきた。この間板橋区関係部署にもこの状況を受け止めていただき対応をいただいた。私の区政に対する一般質問・総括質問での区長答弁では、対象となる住民の方々に寄り添い東京都への対応に努めていただけるとの回答をいただいている。今後は住民の方々と東京都の直接の意見交換となる。引き続きの状況把握と対応を
- 幹線道路の歩道橋の塗装について
雨風に強い塗装に変えた方が良いのでは、区内歩道橋のメンテナンスの対応状況
- 幹線道路の交差点の渋滞について
板橋中央陸橋・大和町交差点の渋滞は、本線にも影響を及ぼしている。渋滞による排気ガスが環境にも影響を及ぼしているのではないかと、東京都に対して対応を
- 都市計画道路放射36号線の進捗状況
・小茂根四丁目の環状七号線から練馬区早宮一丁目までの区間の小茂根四丁目の範囲の状況
- 東京メトロ小竹向原駅1番出口へのエレベーター・エスカレーター
の設置について15年間取り組んでいるが実現に至っていない課題の一つ。平成27年には町会貼合会桜川・大谷口支部の皆様の署名8,038件と要望書を東京地下鉄株式会社本社に伺い提出済み。板橋区からも要望書が届けられている。早期実現に向けさらなる対応を求める。
- 都立城北中央公園の再整備について
 - ・同公園内の陸上競技場の整備は、既に坂本区長より小池東京都知事に要望がなされている。協議再開を求める。
 - ・公園敷地内では治水対策のための調節池の整備が行なわれている。完成後の上部利用については、スポーツ施設設置の要望を引き続き求める。
 - ・公園内のバーベキュー場設置については、数十年前より求めている。東京都からは板橋区から提案があれば対応するとのこと、設置に向けての対応を。
 - ・パークマネジメント協議体が設置されている。協議体での意見が重要視されるとのこと、協議体の開催状況は。
 - ・資源のある公園、利用目的別にゾーニングすることで魅力ある施設になる。この公園が拠点となり上板橋駅と小竹向原駅の南北を結び交通バスのルートの結節点となれば、区民の皆様、利用者の皆様の利便性の向上にもつながり、板橋区のまちの発展に寄与するのではないかと、実現に向けての取り組み



◆経歴

昭和39年3月10日生まれ
昭和45年 茂呂塾保育園卒園
昭和51年 板橋区立上板橋第二小学校卒業
昭和54年 板橋区立上板橋第二中学校卒業
昭和57年 東京都立豊島高等学校卒業
昭和62年 日本体育大学体育学部体育学科卒業
昭和62年～平成7年 民間企業勤務
平成19年～現在 板橋区議会議員

◆役職

大野商事有限会社 代表取締役
板橋消防団 団長
上板橋第二中学校 同窓会会長 等

◆区議会役職歴

平成23年度 東上線立体化調査特別委員会 委員長
平成24年度 文教児童委員会 委員長
平成26年度 予算審査特別委員会 委員長

平成26年度 企画総務委員会 委員長
平成27年度 議会運営委員会 委員長
" 自由民主党板橋区議会議員団 幹事長
平成29・30年度 板橋区議会 第50代議長
令和2年度 災害対策調査特別委員会 委員長
令和3年度 板橋区監査委員